



太陽パーツ株式会社

昇降ウォールで キッチン収納を便利に

加工のみ、加工と組立のみ、という部品メーカーは多々あるが、商品開発から部品製造、組立までトータルに行う太陽パーツのような「ワンストップメーカー」は珍しい。さらに約300社の加工メーカーを外注先に持ち、金属からゴム、プラスチック加工まで、ありとあらゆる顧客ニーズに応えられる「商社機能」を有している点も特筆すべき特長だ。

そんな同社の最大の強みは「開発力」。同社の2本柱ともいえる「住建事業部」、「部品事業部」には、いずれにも輝かしい開発実績がある。住建事業部では、「油圧ダンパー」(特許)を開発し、キッチンの収納可動式棚「昇降ウォール」を他社に先駆けて開発。今や大手キッチンメーカー各社に採用され、手動昇降ウォール

ルのシェアは70%を占める。キッチンメーカーの下請けとして部品を製造してきた経験をベースに、同社が自力で開発したヒット商品だ。

一方、部品事業部では、金型代を半値に抑える製法「ダイカストカセットシステム」(特許)を開発。金型をベース(共通化)部分とキャビティ(新規制作)部分に分け、キャビティ部分だけ変更することで金型製作コストを大幅に削減するという画期的な成形システムだ。これによって、部品メーカーとしても他社とは一線を画す企業として躍進を続けている。

チャレンジ精神をかきたてる 「大失敗賞」

もともとは部品販売からスタートした太陽パーツ。だが事業を進めるにつれ、自ら部品を製造する「メーカー機能」の必要性を痛感し、商社、部品メーカーへと脱皮。さらに他社との差別化を図るため、10年前に開発部門を作り、商品の企画設計から行う「自社開発体制」を整えた。

城岡陽志社長はこう話す。「単なる下請けから脱出したいというのは、部品メーカーの悲願。だから自社開発を始めたのですが、これで成功したからといって、下請けの部分を持ち捨ててしまうと経営基盤がゆらぎます。自社商品、下請けをバランス良く手がけているのが安定化の秘訣」。もう一つ、同社の開発精神を支えている人材育成制度がある。それが「大失敗賞」。毎年、大きな失敗を

した社員を表彰するという、一風変わった賞だ。「失敗すると、人は萎縮して新しいことに手を出さなくなる。これを防ぐために考え出したのがこの賞。たとえつまづいても、またチャレンジしようという気持ちを奮い立たせてもらいたいのがためです」。

平成14年には、価格競争力アップのために中国工場を新設。この立ち上げに尽力したのは、数年前、大失敗賞を贈られた社員だったという。

商社機能、メーカー機能、開発機能の3拍子が揃った同社。今後は中国市場にまで事業を広げる予定だ。

主な事業内容

金属・ゴム・プラスチック部品
の加工、住宅設備機器の設計・製造 等



城岡陽志さん
代表取締役

大阪
20

Company Profile

太陽パーツ株式会社

住所 / 〒591-8014
大阪府堺市北区八下北1-23

創業 / 昭和55年1月

設立 / 昭和58年5月

資本金 / 3,000万円

従業員 / 130名 (平成21年1月現在)

T E L / 072-259-9339

F A X / 072-259-9155

ISO 9001

ISO 14001

<http://www.taiyoparts.co.jp/>



チャレンジを止めない ワンストップ部品メーカー

